

ふくしひろは

共に暮らし 共に創り 支え合う“福祉のまちづくり”

太宰府市社会福祉協議会

社協だより

No.113

2017

8月1日号

社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会立 保育所太宰府園 新園舎完成

夢いっぱい! 笑顔いっぱい!!
うれしい
みんなの保育園!

トピックス

- ◆保育所太宰府園 新園舎完成に寄せて(P2)
- ◆平成28年度 社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会 事業報告(総括・重点施策)(P4)
- ◆社協サポーターズリレー(P10)



この広報誌は共同募金の配分金及び賛助会費で作成されています。(赤い羽根は共同募金運動・配分事業のシンボルマークです。)
社協だよりの音声テープ、点字版の貸出も行っています。ご希望の方は社協までお問い合わせください。

保育所太宰府園新園舎完成に寄せて



太宰府市社会福祉協議会

会長
さ え き ゆ き あ き
佐 伯 幸 昭

新園舎完成のあいさつ

昨年10月から建て替え工事を進めてまいりました新園舎が6月末に、無事完成いたしました。7月18日から新園舎で保育を開始することとなりました。

「保育所太宰府園」は、昭和51年4月に太宰府町社会福祉協議会立の保育所として、太宰府では、民間団体経営の保育所第1号として開園いたしました。

これまで42年間、卒園児は800名を超え、現在では、その卒園児が保護者となるなど、歴史ある保育所として、太宰府市の子育て施策に大きく寄与してまいりました。

こうしたなか、施設・設備の老朽化、また、昭和56年耐震基準に合致しないことなど課題があり、これらを解消するため、現在の場所に新園舎の建て替えを昨年6月に決議しました。厚生労働省の「待機児童解消加速化プラン」を活用し、定員を90名から110名に20名増員して、太宰府市の待機児童解消の一翼を担うべく、市役所をはじめ、国や福岡県、関係各位の多大なるご理解とご協力をいただき、新園舎の完成を迎えることができました。

新園舎の施設は、保育所設備に加え「子育て支援センター」の機能・設備の充実を図っています。これからも、太宰府市の保育ニーズへの対応はもとより、次世代を担う子どもたちの豊かな人間性を育む保育環境のより一層の整備・充実につながるよう職員一同力を合わせて最善を尽くしてまいります。

平成29年7月1日



太宰府市長
あし かり しげる
芦 刈 茂

お祝いメッセージ

太宰府市社会福祉協議会立保育所太宰府園の新園舎完成を心からお慶び申し上げます。

保育所太宰府園におかれましては、「心と体の健康保育」を園の目標にかかげ、恵まれた自然環境など、立地条件を生かした保育活動を展開され、本市の児童福祉の向上に大きく貢献されていることに、深く敬意を表します。

幼児期の子どもたちにとって、健やかな成長と人格形成を築く場として、保育所は重要な役割を持つ施設であり、安全・安心な保育環境を確保することが重要なことは言うまでもありません。

今回、新園舎が完成したことにより、保育環境がより一層充実されますことは誠に喜ばしいことであります。

今後、将来を担う子どもたちが心身ともに健やかに成長でき、笑顔あふれる地域に密着した保育園となるよう期待しています。

最後に保育所太宰府園の今後益々のご発展をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。



大きい梅を たくさん収穫しました！

「梅の実が熟す頃に降る雨」という意味で「梅雨」と呼ばれているこの時期、太宰府天満宮でおこなわれる毎年恒例の「梅ちぎり」のお手伝いに、3・4・5歳児の子ども達が参加しました。梅の实の大きさや重さを比べたり、香りをかいでみたり、1つ1つ丁寧に拾い集めたくさんの梅でかごいっぱいになりました。翌日には、園でも梅ジュース作りをしました。季節感あふれる楽しい行事となりました。



今回は、2、3歳児クラスのお友だちを紹介します。

かめぐみ (2歳児クラス)

最近では、お友だちと手をつないで歩くことがとっても上手になりました。時には、少し足をのばして観世音寺までお散歩にも行っています。大きな木を見つけてかくれんぼをしたり、虫探しに夢中になったり、いろんな発見を楽しんでいます。自然に囲まれたのびのび過ごしています。



りすぐみ (3歳児クラス)

着脱や食事などを自分で少しずつできるようになり、朝のご用意も各自カバンからタオルとコップ、お箸とランチョンマットひとつひとつとり出して所定の場所に置いていきます。時にはお友達と見せあいながら話も弾む朝の楽しそうなひと場面です。

タオルはどこかな？



総 括

改正社会福祉法が平成29年4月に完全施行されることに伴い、改正法の趣旨に沿って定款等の整備を行いました。

さて、太宰府市における高齢化率(平成28年度末26.7%)は徐々に進んできており、制度の狭間で支援を必要とする方々への対応も含め、福祉課題や生活課題も増加している状況にあり、社会福祉協議会(以下「社協」という。)が果たしていく役割はますます重要性を増しています。

自治会をはじめ関係機関及び関係団体との連携を今以上に深め「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の推進に努めていかなければなりません。

平成28年度においては社会福祉法人に義務付けられた「地域における公益的な取組」の実施に向けて市内11の社会福祉法人に呼びかけ情報交換を進める取り組み、あるいは小地域福祉活動に力点を置いた“ひまわり会”の組織化や活動の活性化及びサロン活動等の充実を図るなど、地域住民とのコミュニケーションづくりの中核的役割を果たすことができたのではないかと考えております。

保育所太宰府園においては、園舎の老朽化に伴い増改築事業に取り組んできました。

新園舎については、保育ニーズが急増していることを踏まえ、定員を20名増の110名としており、平成29年7月中旬の開園を目指しています。

災害ボランティアセンターとしての環境整備については、その必要性を認識するとともに関係各所との連携調整を進めていく必要があることから、平成28年度においては、太宰府市NPOボランティア支援センター及び市と連携し、社協の新規事業として地域に出向き「防災講座」を開催するなど、地域住民の防災意識の向上に努めてまいりました。

社協だより「ふくしのひろば」については、新たに、年間発行回数を5回から6回に増やし、情報提供の充実を図りました。

今後も、市民の皆様をはじめ、行政並びに自治協議会、民生委員児童委員連合協議会、福祉委員、各種関係機関・団体等の皆様との連携を密にしながら、地域におけるコミュニティづくりとともに信頼される“社協”を目指してまいります。

重点施策

1. 法人組織の強化等

社会福祉法人制度改革では、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取組を実施する責務、行政の関与の在り方等について大幅な見直しが進められており、社協における評議員会及び理事会の組織体制を整備しました。

また、事業運営には自主財源の確保は重要であることから、地域の皆様及び自治会、関係機関並びに関係団体等のご理解とご協力を得るとともに、民間企業への働きかけを積極的に行うなどして、賛助会員の拡大に努めました。

2. 第2次太宰府市地域福祉活動計画の推進

平成28年度においては、社協職員が積極的に地域のひまわり会等に出向き、地域が抱える課題や問題点等の把握及び集約作業に取り組んでおり、第3次地域福祉活動計画に繋げていくこととしています。

3. あんしんシステム「ほのぼのサービス」事業
(日常生活自立支援事業)の充実

平成14年度から実施している社協独自の会員制福祉サービスである「ほのぼのサービス」事業は、高齢者や障がい者等の財産の預かりや管理を行う日常生活自立支援事業として、住民の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすための柔軟な福祉サービスとして確実な実績を積み上げることができました。また、親族や専門職による後見人が得られにくい方に対しては、社協が後見人となる法人後見業務を引き続き実施し、高齢者や障がい者への福祉施策として、行政をはじめ弁護士、医療機関等と連携を図り、専門性の高い個別支援活動として事業の充実に努めました。

4. 小地域福祉ネットワークの充実

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の推進を使命として、小地域福祉活動に力点を置き、ひまわり会の組織化及び活動の活性化、サロン活動の充実等に努め、公民館等で交流活動を実施している「場」に積極的に向き、地域住民と「顔の見える」関係づくりを行いながら、相談や情報提供等の支援を行いました。

また、新規事業として、地域住民が抱える困りごとについて、身近な地域で気軽に相談ができる「出前相談」事業を実施しました。



5. 福祉バス運行の充実、強化

平成28年度から、福祉バス利用者のご要望・ご意見を受け新たに年間を通した運行形態（年末年始は休み）として、土曜、日曜、祝祭日の運行を開始することができました。

さらに、夏時間を設け、利用時間を延長するなど、サービスの向上を図っています。

その結果として、各自治会などにおける小地域福祉活動が活発化していることもあり、運行回数、利用者数ともに約3割の増加となっています。

6. ボランティアセンター機能の充実、強化

ボランティアセンター機能については、センターのあり方、ボランティアのマネジメント及びコーディネート機能を含め、行政や太宰府市NPOボランティア支援センター等と連携、協議をしながら体制整備に向けた取り組みを進めています。

平成28年度は、新規事業として、行政や自治会、ボランティア団体等の協力により、地域住民の防災意識の向上を図ることを目的として、社協主催による「防災講座」を開催しました。

さらに、ボランティアとのコーディネート機能を果たすモデルとも言える事業として、障がい者等の外出をボランティアで支える「移送サービス」についても移送ボランティアの方々のご支援により利用者の立場に立ち、一層の充実に努めることができました。

7. 共同募金運動・歳末たすけあい募金運動の推進



共同募金運動及び歳末たすけあい募金運動は、障がい者団体、ボランティア団体及び福祉活動を財政面から支援する仕組みとなっていることから、“自分のまちを良くするしくみ！赤い羽根共同募金”をキャッチフレーズに、共同募金運動の周知及び自治会や法人などとの協力体制を強化・充実し、実績額の拡大に努めました。

8. 保育所太宰府園の保育事業の充実

保育所太宰府園においては、以前から保育環境の改善及び待機児童の問題に対応していくことを目的として園舎の建替え事業に取り組んでいました。このような中、平成28年度より本体工事に着手することができ、平成29年6月末の完成を目指しているところです。

新園舎では、敷地面積等の状況も考慮しながら定員を20名増の110名とし、また、子育て支援センター機能も併設することとしています。

なお、園児数（特に0・1歳児）を増員するにあたっては、乳児保育を充実させるため、離乳食マニュアル及びカリキュラムの作成見直しに取り組み、特に、離乳食マニュアルについては、より分かりやすく実践しやすい内容に練り上げています。

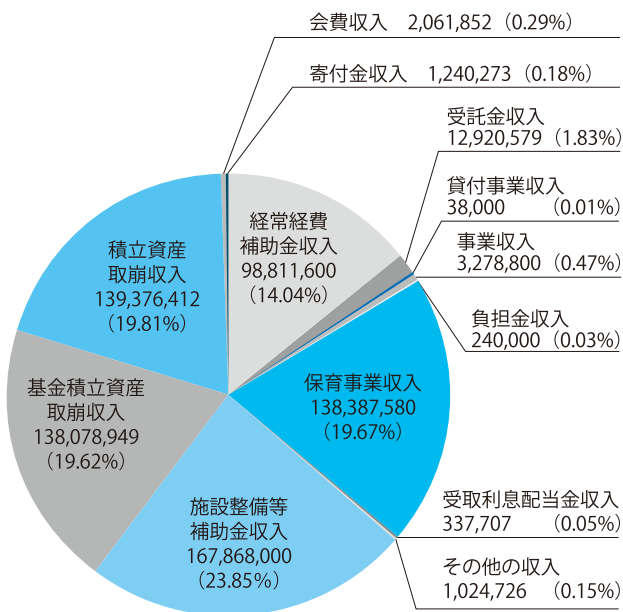
子育て支援センター“たんぽぽクラブ”においては、園舎増改築中、活動の幅としては狭まりましたが、以前より利用者ニーズの高い0歳児クラスの実施日を隔週から毎週に増加するなどして、全体としての利用者数の増加につなげることができました。



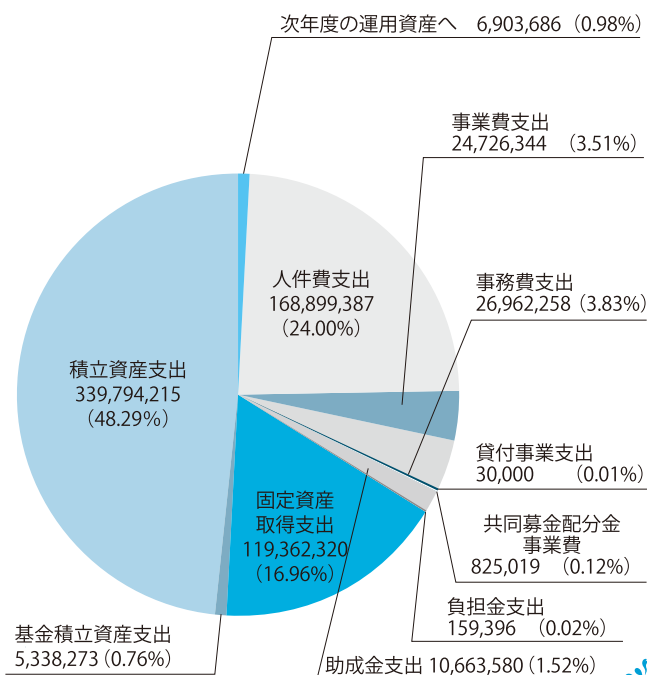
平成28年度 一般会計決算

平成28年度の決算総額は、7億366万4,478円です。昨年度決算総額に対し約236%の増です。この増の主な理由としては、保育所太宰府園の建替えと、福祉基金の組替えによるものです。その主な内容をお知らせします。

《収入》 総額7億366万4,478円



《支出》 総額7億366万4,478円



新役員紹介

理事・監事の改選がありました。

任期：自 平成 29 年度の決算定時評議員会（6 月 26 日）
至 選任後 2 年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会終結の時まで

	氏 名	推 薦 区 分
会 長	佐伯 幸昭	太宰府市民生委員児童委員連合協議会
副 会 長	河野 詠昌	太宰府市自治協議会
副 会 長	吉田 恵	太宰府市青少年育成市民の会
理 事	本 泰裕	行政(太宰府市)
理 事	中島 敏之	太宰府市長寿クラブ連合会
理 事	森口 忠彦	障害者関係団体
理 事	藤川 曜子	社会福祉施設
理 事	樋口 軍時	ボランティア団体
理 事	小寺 武彦	筑紫医師会
理 事	水本 正人	識見を有する者
理 事	藤野 靖代	保育所太宰府園施設長
常務理事	松本 芳生	識見を有する者(行政関係経験者)
監 事	斉藤 泰広	識見を有する者
監 事	人見 君博	識見を有する者

評議員の改選がありました。

任期：自 平成 29 年 6 月 13 日
至 選任後 4 年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会終結の時まで

	氏 名	推 薦 区 分
評 議 員	早川 由洋	小学校長会

(敬称略：順不同)

(敬称略)

会長あいさつ

第1回理事会が6月26日に開催され、役員改選の結果、会長に再任されました。2期目に入ります。

改正社会福祉法が本年4月1日から完全施行され新たに定款等が制定されました。新制度が始まるなか、市民の皆さまをはじめ、行政、自治協議会、関係機関並びに関係団体等の皆さまとの連携を更に密にしながら「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を推進し信頼される“社協”を目指してまいります。

地域の皆さまの温かいご理解・ご協力ご支援を、何とぞよろしくお願い申し上げます。



会 長
佐 伯 幸 昭



副 会 長
河 野 詠 昌



副 会 長
吉 田 恵



常務理事
松 本 芳 生



長浦台区子育てサロンひまわりクラブ

～明るく元気なスタッフがお出迎え!～

プロフィール

活動日 毎月第3火曜日10:00～12:00

活動場所 長浦台公民館

活動内容 市子育て支援センターの出前保育を活用
歌、踊り、体操、読み聞かせ、エプロンシアター、季節行事など

一言メッセージ

プロの保育士による出前保育はとても充実しています。また、季節に応じた活動にも力を入れており、夏のプールをはじめ、クリスマスにはサンタクロース、豆まきには鬼が登場します!さらにこのような活動の様子は、回覧板を通して地域の皆さんにお知らせしています。長浦台区以外のお子様も大歓迎です。遊びに来てください!



ペットボトルや紙パックなど、身近なものを材料にした手作りのおもちゃに子どもたちも興味津々で遊んでいました!



太宰府市子育て支援センターの保育士による出前保育の様子

取材を終えて

今回は月齢の低いお子さんが多く、ゆったりと落ち着いた雰囲気サロンでした。もう少し年齢が高いお子さんが参加されるときには、お部屋中を元気いっぱい走り回ってとてもにぎやかになるそうです。

また、今回初めての試みとして、地域の方にも参加の呼びかけをされたそうで、赤ちゃんを抱っこしたり、お母さんとの会話が生まれたり、このサロンを通して小さなお子さんから地域の高齢者まで、幅広い交流の様子が見られました。今後も地域の皆さんの交流の輪が広がっていくよう応援しています! (西校区担当 隅)

今月の オススメ

レクリエーション用具カタログ vol.9

小地域福祉活動(ひまわり会活動)や子育てサロン、自治会や福祉施設等が行う地域交流活動などに無料で貸出しています!

その他のレクリエーション用具については、ホームページにて写真付きで紹介しています。

無料貸し出し

♪お手玉ボード(在庫:1セット)



- 招福カード(点数付き)を並べた棚に向かってお手玉を投げ、乗った棚の点数で競います。
- カードの内容を工夫したり、棚の角度を変えたりして、参加者に合わせて遊び方をアレンジできます。

♪大工さん(在庫:1セット)



- ベグ(杭)をハンマーで叩いて遊びます。
- ベグが移動する様子も楽しめ、通りの出口からはベグが飛び出す仕掛けも。

★利用を希望される方★

問い合わせ: 太宰府市社会福祉協議会

TEL:923-3230

社会福祉協議会の窓口まで印鑑をご持参の上、お越しくください。(貸出中で在庫がない場合もございますので、事前にお問い合わせいただくことをおすすめします。)
※営利目的でのご利用は禁止しています。
※個人への貸出は行っておりませんので、ご了承ください。

まち あなたの地域のアンテナ役！私たち福祉委員です！



九州大谷短期大学
福祉学科長
なかむら しゅういち
中村 秀一教授

6月16日(金)、フラム・カルコア太宰府にて、平成29年度第1回目の福祉委員研修として民生委員児童委員・福祉委員合同研修会を開催しました。

例年、民生委員と福祉委員の連携強化や情報共有の場として合同研修を行っており、今回の研修会では福祉委員61名、民生委員87名の計148名が参加されました。

今回は、民生委員制度創設100周年記念の講演会として九州大谷短期大学福祉学科長 中村 秀一教授を講師に迎え、「私たちの意識と活動が安心をつくる」というテーマで講演いただきました。

講演では、これからの地域に不可欠な地域住民相互の支え合い＝「互助」についてお話しが進められるとともに、地域福祉の推進者である民生委員や福祉委員の役割やその重要性などにも触れられ、激励を込めたお話をいただきました。

参加した福祉委員・民生委員の皆さんが講演に熱心に耳を傾ける様子も見られ、今後の地域福祉活動のより一層の充実につながる大変有意義な研修会となりました。引き続き、地域のアンテナ役・つなぎ役として、ご活躍を期待しています！



福祉イベント情報

太宰府障がい者防災教室が開催されます

いつ起こるかかわからない地震や集中豪雨に備え、障がい者はどう備え、いざという時どう行動すべきか？熊本地震や九州豪雨の教訓を参考にみんなで考えましょう。

- 日時** 平成29年9月8日(金)10時～12時
- 場所** とびうめアリーナ(総合体育館)研修室
- 主催** NPO法人太宰府障害者団体協議会
太宰府市身体障害者福祉協会
- 参加者** 市内在住または市内の施設に通う障がい者、施設の防災担当者、自治会防災担当者など
- 講師** 太宰府市防災担当
防卒ボランティアネットワーク会員
- その他** 申し込み不要、手話通訳・要約筆記あり、駐車場・多目的トイレ完備
- 問い合わせ** NPO法人太宰府障害者団体協議会
(TEL:925-8899) (9時～15時)



⑥耳、聞こえません。

コミュニケーション、

苦手です。

そんな私の

沖縄→北海道

57日間自転車旅

自転車日本縦断ロードムービー
Start
スタートライン
Line

日時 **9月10日**

開場 **12:30** 開演 **13:00**

※字幕・手話通訳・要約筆記あり

会場 **フラム・カルコア太宰府**
(太宰府市中央公民館市民ホール)

映画「スタートライン」

耳が聞こえない、コミュ

ニケーションが苦手、そんな

彼女の沖縄から北海道まで

57日間の自転車旅。コミュニケーションの大切さと聴覚に

障がいがある人のことを考えていただく上映会です。

映画監督今村彩子さんをお招きし、講演も行います。

料金 一般 1000円 中高生 500円(当日券あり)

申込受付 実行委員会 山口 ☐ t1967y@gmail.com FAX 092-210-6063

題名に「スタートライン」文面に氏名、枚数、連絡先の明記をお願いします

問合せ 事務局 廣田 TEL 092-518-8784

主催 スタートライン自主上映実行委員会

共催 福岡県難聴者・中途失聴者協会、太宰府要約筆記の会「ちくし」

社協事業の紹介 「福祉用具 の貸出」

太宰府市社協の取り組みをご紹介します！

太宰府市社会福祉協議会は、誰もが住み慣れた地域で、その人らしく安心して暮らし続けることができる「福祉のまちづくり」をめざし、地域福祉をはじめ、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉など、幅広い分野の福祉事業を展開しています。今回は、「福祉用具の貸出」についてご紹介します！

介護保険利用開始までの期間や入院・入所中の方の一時帰宅の際などにご利用いただけるよう、車いすや電動ベッドの貸出を行っています。どうぞお気軽にご利用ください！

貸出物品 ・車いす（大人用多数・子ども用2台）
・電動ベッド（ベッドマットの貸出も可能です）

貸出費用 **無料**（但し、ベッドマットを使用された場合はクリーニング代（3,240円）実費負担）

貸出期間 **原則1ヶ月以内**
（1ヶ月を超えて利用する場合は、更新手続きが必要です。最長6ヶ月までご利用いただけます。）

ご利用方法 社協窓口まで印鑑をご持参の上、お越しください。
電動ベッドは在庫の確認や搬入の日程調整のため、まずはお電話でお問い合わせください。

問い合わせ **TEL:923-3230**

他にも…
地域の交流活動等にご利用いただけるバーベキューセットや餅つき道具の貸出も行っております！



よくある ご質問

Q 土曜日も借りられますか？

A ベッド以外は土曜日も貸出受付可能です。お気軽にお問い合わせください。

Q 費用は掛かりますか？

A 基本的には無料で貸し出しておりますが、ベッドマットをご利用の場合のみ、クリーニング代（実費）をご負担いただいております。また、任意で社協賛助会（年会費1口1,000円）への加入をお願いしておりますので、よろしければご協力をお願いいたします。

Q 車いすの操作方法が分からないのですが…

A 貸出時に職員がご説明いたしますのでご安心ください。

Q ホームパーティーでバーベキューをする際に借りたいのですが…

A 申し訳ありませんが、地域の交流事業等を対象に貸し出しているため、個人的な使用目的での貸し出しは対象外としております。





社協サポーターズリレー

—社協の事業を支えてくれている皆さんをご紹介—



第3回

せき
関

ひさ え
久江さん

保育所太宰府園(以下、保育所)の食育を支えて15年。
畑の提供から芋の苗植え・収穫の指導までを
サポートしていただいている関さんにお話を伺いました。



畑を貸していただくようになったきっかけを教えてください。

初めて畑を提供したのは2003年です。以前は遠方の農園まで行っていたそうですが、近くの畑を探しているという話をお聞きし、「それならうちの畑を使ってください。」と申し出たのがきっかけです。孫が保育所にお世話になっていたのも、協力できることがあればと思いました。

毎年たくさん子どもたちが来てくれるので大賑わいですよ。畑に到着する前から、子どもたちの賑やかな声が聞こえてきたり、「よろしく願いします!」と大きな声であいさつをしてくれたりすると、私もとても元気になります。

他にも保育所の取り組みを応援していただいているようですね。

季節の花もですが、栗やどんぐりが実をつけたらそのままの状態でも保育所に持って行きます。どんぐりは茶色く固くなる前のものを子どもたちに実際に触ってみたいと思い、まだ緑色で柔らかいときに持って行きますね。園長先生が「新園舎にどんぐりを植えたい」とおっしゃっていたので、昨年育ったどんぐりを持って帰ってもらいました。成長が楽しみです。

保育所では味噌作りや色染めなどいろいろ取り組んでいますよね。特にやまめのつかみ取りはすごいですね。最後は塩焼きにして食べるそうで、孫から「おばあちゃんやまめ買ってきて!」と言われたときには驚きました。何でも挑戦できて何でも食べれるというのはいいなと思います。そういう経験から食べ物を大切にすることを学べますよね。

畑仕事以外にも力を入れていることはありますか。

史跡解説員を30年やっています。小学生の歴史の授業等子どもを対象とした活動が多いので、ここでも子どものエネルギーをもらっていますね。

もともと史跡や歴史が大好きです。太宰府は日常生活の中に歴史を感じることができる良いまちですね。子どもたちもこういう環境で育つので、今は忘れてしまっても、大人になった時に何か記憶が引っかかることがあると思います。太宰府で育った子どもたちが歴史に興味を持ってくれたら嬉しいです。

今こうやって、人間の一番元気で素直な時期の子どもたちに関わることができて嬉しく思います。子どもたちが自立したときに、保育所で育った根っこがそのまま残った素直な子であってくれたらいいですね。子どもには大きな可能性があるから、いろんなことを経験させることは大事だと思います。なので、できることは何でもさせたいという先生方の気持ちに共感します。孫たちは今年3月でみんな卒園しましたが、これからも手伝えることは協力していきたいと思っています。

芋の苗植えをしました!

6月13日(火)保育所太宰府園くま組が
関さんの畑で芋の苗植えをしました。
収穫は10月の予定です。
大きく育ちますように!



社協ボランティアセンターだより

問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL:923-3230 FAX:923-0578

“2017年度太宰府市ボランティア・市民活動団体一覧”市内各所に配布しています！



太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」が毎年発行している“太宰府市ボランティア・市民活動団体一覧”（以下、団体一覧）が今年も完成しました。

団体一覧には例年社協登録のボランティア団体が一部掲載されていましたが、今回から製作・編集の過程に社協も加わったことで、社協登録の全ボランティア団体（※）やひまわり会一覧、ボランティアに関する取り組み等も掲載することができました。

団体一覧は6月中旬より、総合福祉センター（社協）をはじめ、市内の公共施設等に設置されています。社協のホームページよりダウンロードすることもできますので、是非ご活用ください。

なお、社協のホームページでは登録団体についてより詳しく紹介しています。
※…平成29年5月末時点。（掲載の了承を得た団体のみ）

登録ボランティアさんのご紹介！

童話・童謡DDクラブ

活動内容



- 創作童話や絵本、紙芝居に、歌やメロディーを合わせ、遊園地や福祉施設等で「童話・童謡コンサート」を開催しています。
- 想像・空想の世界を膨らませ、流行に敏感な現代の子どもたちに、ぴったりのユニークな創作童話を作り、これまで多くのコンクールで、大賞や優秀賞を受賞してきました。

◎歌う事が大好きな方大募集！コンサートのご依頼も積極的にお受けしています！
お気軽にご連絡ください。【連絡先】☎080-5219-7834（代表 佐藤）

ひとり親家庭への学習支援の取り組みが始まります！

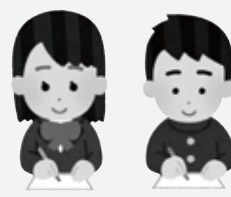
太宰府市内のひとり親家庭の小中学生を対象とした学習支援教室の開設を予定しています。

学習ボランティア 募集中！



- 内 容** 学校授業の補習などの学習支援、児童の進学相談などの対応
- 資 格** 特に必要ありません
- その他** 交通費支給・ボランティア保険加入

児童生徒 募集中！



- 内 容** 学校授業の補習などの学習、進学相談など
- 対 象** ひとり親家庭の小・中学生
- 料 金** 無料

学習場所 太宰府市総合福祉センター（太宰府市白川2-10） **時 間 等** 週1回 水曜日 18:30～20:30
詳細はホームページをご覧ください（<http://fukuoka-kenboren.jp/>）

お問い合わせ・申し込み先 社会福祉法人 福岡県母子寡婦福祉連合会 TEL:584-3922 FAX:584-3923

太宰府市総合福祉センター

～会議や研修等にご利用されませんか～

開館日 月曜日～土曜日 午前9時から午後9時まで

休館日 日曜・祝祭日・年末年始(祝日及び12月28日～1月4日)他センター指定日

料 金 使用料金:1時間あたり

部屋名称	基本料	冷暖房料	定 員
相談室(右・左)	1,000円	500円	4名
和 室	500円	500円	25名
料 理 室	1,000円	1,000円	25名
ボランティア室	1,000円	500円	25名
研 修 室	1,000円	1,000円	25名
大 会 議 室	2,000円	1,500円	80名



太宰府市立老人福祉センター

開館日 月～土曜日 午前 9時30分～午後4時30分まで
(お風呂 午前10時00分～午後3時30分まで)

対 象 者 おおむね60歳以上の高齢者の方で、介助の必要のない方、またそれ以外の方もご利用できます。

休館日 日曜・祝祭日・年末年始(祝日及び12月28日～1月4日)他センター指定日

料 金

入館料	60歳以上	60歳未満
市 内	100円	200円
市 外	200円	200円
特別利用券 (市内60歳以上の方が 対象となります。)	3ヶ月 2,000円	半年 3,500円 年間 6,000円
ヘルストロン使用料	50円(入館料別)	



お役立ち講座(いきいき元気健康体操)が開催されました。(5月30日(火))



今回は、太宰府市高齢者支援課に講師を依頼し「ロコモティブシンドロームもなんのその! 皆さん元気ハツラツ」で体を動かされていました。

ヘルストロン(電位治療器)が新しくなりました。



【効能・効果】

ヘルストロン(電位治療器)は、「頭痛」「肩こり」「慢性便秘」「不眠症」の緩和の効能効果で、厚生労働省の認可を受けた高電位治療器(管理医療機器)です。

平成29年度いきいき健康体操

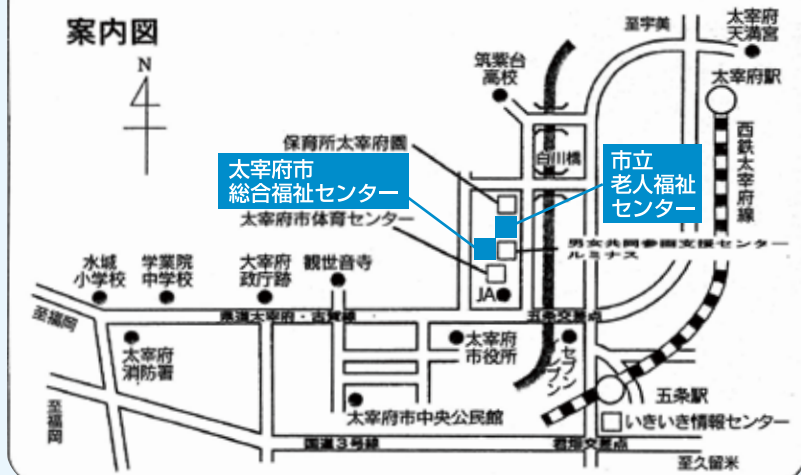
～誰でも無理なく気軽にできる軽体操 3回シリーズ～

講 師 スポーツ推進員 なんば ひさこ 難波 寿子さん

日 時 第1回 平成29年8月29日(火)
11:00～12:00

参加費 無料(ただし、入館料は別途いただきます。)

案内図



問い合わせ

〒818-0102

福岡県太宰府市白川2番10号

社会福祉法人

太宰府市社会福祉協議会

TEL: 923-3230

FAX: 923-0578

担当 総務課

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関等をご利用の上お越しください。

賛助会(新規・継続) 加入のお願い!

「共生と共創のまちづくり」の実現のため、市民の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いします。

【平成29年6月末までの実績】

	件 数	金 額
一般賛助会費	482件	850,333円
特別賛助会費	28件	300,000円
合 計	510件	1,150,333円

【賛助会加入のお礼】

平成29年度ご加入いただきました皆さま、誠にありがとうございます。
この紙面にて、お礼にかえさせていただきます。

一般賛助会費	1口	1,000円
特別賛助会費	1口	10,000円

◎賛助会員加入手続き

- ◆本会の窓口にて、随時受付しています。
- ◆お電話いただければ、自治会等の例会やひまわり会・サロン等、ご指定の場所に職員がお伺いします。

- ◆金融機関から振込をしていただくこともできます。

振込口座

筑紫農協 太宰府中央支店 普通 No.0033326

口座名義

社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会

※いただいた会員様の個人情報、賛助会の目的以外に利用することはありません。

問い合わせ TEL:923-3230(担当:総務課)

寄付のお礼 平成29年6月14日～平成29年7月13日



行政
区
寄付者名
五木村栄様

行政
区
寄付者名
筑紫野市春日遊技場組合様

行政
区
寄付者名
筑紫野市筑紫遊技場組合様

物品寄付

行政
区
寄付者名
内山区建設労働組合様

行政
区
寄付者名
福岡県福岡市東区榎恵美子様

一般寄付

行政
区
寄付者名
榎妻様

行政
区
寄付者名
川久保勝彦様

香典返し寄付

行政
区
寄付者名
川久保勝彦様

ご利用ください **総合無料相談** 場 所 太宰府市総合福祉センター 1 階相談室(太宰府市白川2番10号)
問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230

名 称	日 程	時 間	内 容	予 約
一般相談	第1～第4 水曜日・金曜日	10時～15時	心配ごとや悩みごと何でも相談	不 要
行政相談	第1金曜日	10時～15時	国・県・市町村など行政に関する相談	不 要
結婚相談	第1・第3土曜日	10時～15時	結婚に関する相談	不 要
障がい者相談	第2木曜日	10時～12時	障がい者福祉に関する相談	不 要
弁護士相談	第2火曜日 第4土曜日	13時～16時	法律に関する相談(相談時間30分)	要予約 (15日前から受付)
暮らしの相談	第2土曜日	13時～16時	遺言・相続・離婚・消費生活トラブル等に関する相談 (相談時間30分)	要予約 (15日前から受付)
あんしん相談	8月18日(金) 9月19日(火)	13時～16時	成年後見制度に関する相談(相談時間60分)	要予約 (随 時)

暮らしの悩み事、心配事ありませんか？

遺言、相続、離婚、借金、成年後見、税金、年金、労働問題、土地建築、他各種トラブル等

毎月**第2土曜日** 午後**1時～4時**(完全予約制)

太宰府市社会福祉協議会 092-923-3230

「暮らしのネットワーク」

弁護士、司法書士、税理士、社会保険労務士、行政書士などの
専門家がご相談を伺います(相談無料)

**社協だより「ふくしのひろば」
設置箇所を拡大中！**

喫茶店や美容室、病院の待合室など、

「ふくしのひろば」を気軽に手に取って

いただけるよう、設置箇所を拡大中です！

ぜひご協力をお願いします！

連絡はこちらまで！ TEL：923-3230



社協だより「ふくしのひろば」に広告を掲載しませんか！



☒ **フルカラー掲載** だから

お店や事業の紹介にピッタリ！

☒ **市内全戸配布** だから

PR 効果抜群！(約 30,000 部発行)

☒ **年間 6 回(偶数月)発行** だから

載せたいタイミングを逃さない！

社協だより「ふくしのひろば」が
みなさんの PR をお手伝いします！
どうぞお気軽にご相談ください！



「ふくしのひろば」で
あなたのお店・施設・事業を PR！

●サイズは 1 枠から複数枠まで幅広く対応可能！

(1 枠 15,000 円～)

●年間 2 回以上掲載で掲載料を割引！

(2～5 回掲載で 1 割引／6 回掲載で 2 割引)

【問い合わせ先】太宰府市社会福祉協議会 TEL：923-3230

赤い羽根自販機の設置・置き換えにご協力ください！



赤い羽根自販機とは…

飲み物を購入すると、その売り上げの一部が赤い羽根共同募金に寄付される自動販売機のことです。
販売業者などが、売り上げに応じて寄付を行い、地域の福祉活動や災害時のボランティア活動の財源
として役立てられます。 【お問い合わせ】福岡県共同募金会 太宰府市支会 (TEL：923-3230)

置いてお得♪

設置・置き換えは、基本無料！
販売手数料に加え、電気代も
従来の自販機よりもお得！

買って幸せ♪

売り上げの一部が「赤い羽根共
同募金」へ！買うだけでのども
心も潤って一石二鳥！

みんなが笑顔に♪

お寄せいただいた募金は「高齢者の見守り・訪問活動」や「子育て
支援活動」、「障害者の自立支援」、「災害時のボランティア活動支援」
など地域の福祉活動に役立てられています。

